

令和7年度実証実験サポート事業 課題提案票

テーマ2	センサー等を用いたミドリガメ等特定外来生物の効率的駆除方法の確立（環境政策課）
------	---

1. 解決したい課題の内容

- ・袋井市は遠州の穀倉地帯と呼ばれる静岡県有数の米どころで、市内には約2,446ヘクタールの田んぼがあり、「コシヒカリ」を中心に「きぬむすめ」や「にこまる」といった品種が栽培されている。
- ・しかし近年、特定外来生物である「ミシシッピアカミミガメ（ミドリガメ）」や「スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）」による水稻の食害が観測されており、コメの収穫に影響が出始めている。
- ・またミシシッピアカミミガメは、道路を横断する姿がたびたび目撃されるなど、車両との接触事故の危険性が高く、実際に車に轢かれた残骸を処理する負荷が強くなっている。

2. 実現したい目標について

特定外来生物の増殖を抑え、コメの生産量や交通環境に影響が出ないようにしたい。

3. 必要とする技術について

以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・センサー等を用いた捕獲対象の判定技術
- ・効率的な捕獲の仕掛けを実装する技術
- ・繁殖を抑える影響をあたえる技術

(参考) <繁殖時期>

ミシシッピアカミミガメ ⇒ 産卵時期 6月～8月頃
スクミリンゴガイ ⇒ 産卵期間 4月～10月

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

※実証内容は以下を想定するが、これにこだわらない。

- ・袋井市内の排水溝や田んぼを実証フィールドとして、提案技術を用いた仕掛け等を試験的に導入し、効果を検証する

※捕獲後のミシシッピアカミミガメやスクミリンゴガイの利用方法も含めた提案であることが望ましい。

5. 課題に関連する事業のホームページURL

- ・袋井市「外来生物にご注意ください」

<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/16/2/gairaiseibutu/1441325664656.html>

- ・袋井市「ミシシッピアカミミガメ（通称：ミドリガメ）の取り扱いについて」

<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/16/2/gairaiseibutu/9328.html>

・(参考) 環境省「アカミミガメ防除の手引き」

https://www.env.go.jp/nature/intro/3control/files/r_akamimi_tebiki2.pdf